

製品名: リン酸化ヌクレオホスミン (Thr95) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号:** AMRe87442

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	人間
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000
分子量	Calculated MW:33 kDa; Observed MW:38 kDa

抗原情報

遺伝子名	Phospho-Nucleophosmin (Thr95)
別名	B23; NPM
遺伝子 ID	4869
SwissProt ID	P06748
免疫原	ヒトヌクレオフォスミンの Thr95 周囲の残基に対応する合成リン酸化ペプチド

背景

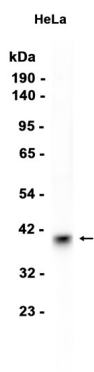
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、中心体複製、タンパク質シャペロン、細胞増殖など、いくつかの細胞プロセスに関

与しています。コードされるリン酸化タンパク質は核小体、核、細胞質の間を往復し、リボソームタンパク質とコアヒストンを核から細胞質へシャペロン輸送します。また、このタンパク質は腫瘍抑制因子 ARF を核小体に隔離し、必要になるまで分解から保護することが知られています。この遺伝子の変異は急性骨髄性白血病と関連しています。この遺伝子には数十の偽遺伝子が同定されています。[RefSeq 提供、2017年8月]

研究分野

-

画像データ



ホスホヌクレオフォスミン (Thr95) ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した HeLa 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。